

<第152回番組審議委員会報告>

「FMぱるるん」では、下記のように番組審議委員会を開催しました。

回答期間：令和4年10月3日（月）～10月14日（金）

開催場所：アンケートによる回答

参加人数：番組審議委員7名

対象番組：『シネマ倶楽部』

毎週火曜日 20:00～21:00

パーソナリティ：310+1 シネマプロジェクト

番組内容：今回ご審議いただいた番組は毎週火曜日20時～21時に放送中の「シネマ倶楽部」です。パーソナリティは、310+1 シネマプロジェクトです。

水戸エリアの映画情報を軸に、コアな映画ファンに刺さるような内容を語る映画情報番組です。従来は30分番組でしたが、60分に今年から拡大して放送しています。茨城県がフィルムコミッションに力を注いでいることもあり、ロケ地の紹介など、映画のライト層にも興味を持ってもらえるような工夫も行っています。

今回の審議は新型コロナウイルス感染症対策のため、アンケート形式にて実施いたします。箇条書き形式にて番組審議委員の皆様にはご回答いただきます。

各委員からは

- ・パーソナリティ3人の映画に対する造詣、知識が深いのがよい。
- ・地元映画を取り上げているので、茨城の人に関心をもってもらえる工夫があるのがよい。
- ・マニアック過ぎる回もあり、リスナーがついて行けていないときがあるように感じる。
- ・トークだけで60分が終わりそうなときがあり、情報が多くてもう少し音楽とのバランスを考えた方がよいときがある。
- ・パーソナリティの声質が近いので、誰が喋っているのかわかりにくいときがある。
- ・内輪ノリになりがちなので、その点は気をつけてもらいたい。
- ・時折ある音楽回が40代、50代には楽しみなような印象がある。
- ・ただの感想ではなく専門知識が多いので、映画ファンには刺さりやすいコンテンツだと思う。

などの意見が出されました。